

HB-style


ENJOY! 研究ライフ!! 内海 有希

特集

H21 年度 ゼミ合宿

写真：秋芳洞（鍾乳洞）

2009 |
Aug. | vol. 6

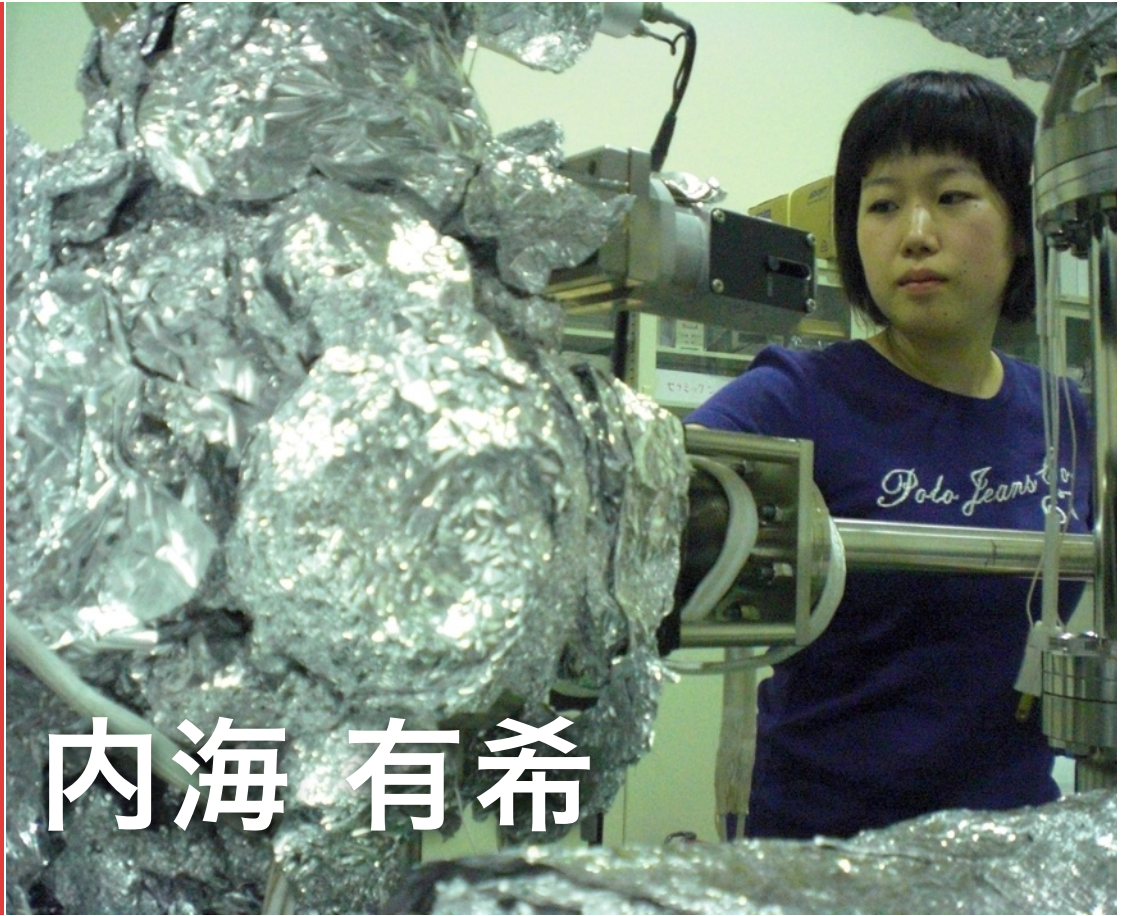
 光物性研究室

谷口研の熱い女

ENJOY! 研究ライフ!!

研究者と
しての人
生を歩む

内海 有希



魅了された美しさ

大学で物理学を専攻することは、私の中ではごく普通の事でした。高校の同級生は化学や生物に興味をもつ人が多かったのですが私は違いました。「宇宙」です。あれは高校2年の冬でした。しし座流星群が地球に最接近するので、近くの山に天体観測に行きました。寒い夜でした。オリオン座や北斗七星が明るく輝いている中で、流れ星がいくつも、いくつも流れてゆき、その幻想的な光景に思わず感嘆の声を上げていました。神秘的で美しい宇宙に魅了され、物理科に進学することを決意しました。

物理科という環境

物理科って知っている人もいるかもしれませんが、工学部と同じ

くらい男が多いんです。正直、息苦しくて(笑)。でも、女子が少ない分、女子の間の結束が強かったのが印象的です。おかげで親友がたくさんできました。もともと勉強は好きだったので学校生活は楽しかったです。学年が進むにつれて時空や素粒子といった宇宙に関連する授業が増えてウキウキしていたのですが、実はこのころ、他の分野にも興味が湧いていたのを覚えています。きっかけは、谷口教授でした。谷口教授の気さくで包容力のある人柄に惹かれ、「固体物理学」にハマっていったのを覚えています。身の回りにある金属の磁性や電気伝導って、よく考えたら謎だらけで、どういう仕組みなんだろう？暖めたり冷やしたたらどう変化するのだろう？って

疑問が山ほど出て来ました。これらを解明してみたいという強い衝動に襲われ、光物性研究室で研究することを決めました。

素直な子

現在、私が取り組んでいる研究は、逆光電子分光装置の開発とそれを活用した固体物性の研究です。装置開発では研究室に入った当初から工作機や真空装置を使ってバリバリ働いているので、そこら辺の男子より機械に強いですよ(笑)。最近では装置開発も軌道に乗り、実際に実験を行いデータ解析も行っています。愛情を混ぜて仕上げた装置ですから素直でいい子に育ってます。今後は分解能で世界一の装置にしたいと思っています。

特集 H21 年度 光物性研究室 ゼミ合宿

8月1, 2日



萩市内観光

数々の偉人達を輩出した松下村塾にて近代日本を作り上げる雰囲気を感じた。



ゼミ風景

4年生の長門真平が鉄系超伝導体の電子物性について論文紹介をした。



秋吉台

雄大な風景をバックに記念撮影 (M2 一同)。

連日の雨。梅雨明けのたよりが届かぬままゼミ合宿の日を迎えた。当日は久しぶりに太陽が顔を出し絶好の旅日和となった。参加したスタッフ・研究生 20 名は、歴史の街 山口県萩市 へと出発した。萩は近代日本を作り上げた偉人達を数多く輩出し、古い街並がそのまま保存された街だ。我々は自転車で市内観光に出かけ、歴史を学び景色を楽しんだ。また、当日は「萩夏まつり」が開催されており、日本海を背景に 7 千発の花火が夜空を彩った。我々は旅館から花火を展望し、地元料理とお酒を堪能した。

二日目は、学部 4 年生の長門君がゼミ発表を行った。内容は鉄系

超伝導体の ARPES 実験に関する論文。大勢の研究者の前に緊張した様子であったが、勉強した事を一生懸命に説明し、丁寧に質問に答えていた。ゼミの後は、日本三大カルストの一つである秋吉台・秋芳洞へ向かった。カルスト地形とは石灰岩など水溶性の強い岩石で構成された地形のことで、雨で溶食されやすいため、地下には鍾乳洞が形成される。秋吉洞はその一例で、長さが約 1 km にも及ぶ。鍾乳洞が赤や青にライトアップされた様子は、ここが日本だという事を忘れてしまうほど神秘的で、みな感嘆の声を上げ感動していた。

今回のゼミ旅行は歴史、物理、そして自然とあらゆる面を学ぶことができ、とても有意義な 2 日間であった。 M1 黒田 健太



秋芳洞で
記念写真

2009年8月 光物性研究室カレンダー

8/1(土), 2(日) 光物性研究室ゼミ合宿

毎年恒例の光物性研究室ゼミ合宿が8月1、2日に行われた。今年は山口県萩市を舞台にゼミ発表や観光が企画され、スタッフをはじめ多くの研究生が参加した。ゼミ発表では長門真平が論文紹介を行い、活発な意見交換と議論が行われた。詳細は「特集 H21年度 光物性研究室ゼミ合宿」を参照してもらいたい。

8/20(木), 21(金) 広島大学大学院理学研究科 一般選抜入試

平成22年度4月入学の大学院入試(博士課程前期)一般選抜が8月20、21日に行われた。試験は、筆記試験(英語と物理一般の2科目)と希望配属担当教官による口述試験で、光物性研究室からは4年生の3人が入試に挑戦した。彼らは盆休み返上で猛勉強しており、試験後には達成感と安堵感から笑い浮かべお互いを讃え合った。合格発表は9/3(木)。理学部玄関前やインターネットにより掲示される。



大学院理学研究科・理学部：<http://www.hiroshima-u.ac.jp/sci/>

8/30(日) 広島大学東広島キャンパス計画停電

8月30日(日)午前8時30分から午後5時までの間、電気事業法に基づく広島大学電気保安規則による計画停電、および保守点検が行われた。停電範囲は東広島団地全体(ただし、国際交流会館・ががら及び下見職員宿舎は除く)で、停電にともないエレベータや水道も停止になる。光物性研究室では、前日までにHiSORおよびラボ装置の真空ポンプの停止作業、水槽内の魚の退避作業、冷蔵庫内の食品の消費と搬出作業を行った。



編集部からのお知らせ

スタッフ募集

HB-Style 企画・編集に参加していただける方を募集しています。

企画の募集

取り上げてほしい企画、テーマを募集しています。気軽にお寄せください。

今後の企画について

「液体 He の汲み出し」、「HiSOR 散歩道」、「理学部 D 棟」などのトピックを考えています。

発行予定について

毎月の発行を予定していますが、作者の都合により遅延、または休刊となる場合があります。ご了承ください。

企画・編集 : 安齋太陽

編集・取材協力 : 黒田健太、古本 一仁

